

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2025年 第192号 令和6年12月定例会等の内容をわかりやすくお知らせします

特集記事

対談!

Küste 指定管理者

株式会社コンベンションリンケージ と 市議会

Küste

勝浦市芸術文化交流センター



特集記事 (対談)

2・3 P

一般質問

9～13 P

審議結果 (トピックス)

4～6 P

きみの未来、あなたの未来

14 P

委員会活動等

6～9 P

議会のうごき 編集後記

令和7年2月
広報広聴
常任委員会
0470-73-6662

特集記事

Küste 指定管理者 株式会社コンベンション リンケージ と 市議会

特集記事第39回は、Küste 指定管理者である株式会社コンベンションリンケージの皆さんとの対談です。

その取り組みや活動について語っていただきました。



市の将来を見据え、共に様々な事業を展開したい。

【御社の概要について教えてください】

●株式会社コンベンションリンケージは、1996年に創立した会社で、東京都千代田区に本社があります。設立当初は名前の通り、国際会議などの大規模会議等コンベンションの運営を主体とする企業でしたが、利用者として各種ホールや会議場に関わる中で、その知見を活かし利用者のニーズに応えられるような運営が出来ると考え、各種会議の運営と同時に、指定管理者として施設の運営に携わるような形で様々な事業を展開しています。また、女性活躍推進企業として厚生労働大臣から認定も受けております。

【勝浦での具体的な仕事内容を教えてください】

●勝浦市から勝浦市芸術文化交流センターのほか、勝浦集会所、興津集会所、上野集会所、総野集会所の四つの地域コミュニティ施設の管理運営を任せております。また、建物の管理運営はもちろん、利用者の方々に喜んで頂けるようなイベントも企画しています。キュステができてからの9年間、勝浦市と利用者との間で非常に良好な信頼関係が築かれているので、そういった関係を崩すことなく、民間業者として皆様方に受け入れて貰えるような運営を目指しています。

【お仕事をされていく中で苦労されていることは？】

●今回、指定管理者になることで、利用料金の支払い方法、精算方法が大きく変わりました。今までは納付書という形での支払い方法で、市役所の方から納付書が送られ、銀行や郵便局でお支払いが可能でしたが、私たち民間事業者は納付書というシステムを使うことができませんので、銀行振込ないし一部キャッシュレス決済という形に変わっております。そうした面で利用者の皆さんにご理解頂きたいと思っています。

【嬉しかったことを教えてください】

●利用者の勝浦市民の皆さんが本当に皆優しく、総じてお話し好きの方が多く、気軽にスタッフに声をかけてくれるのが嬉しいと感じます。都会ではそうした親密な関係がなかなか築けませんし、そうした利用者の皆さんとの会話の中から様々な改善点を見つけることもできました。当初から我々は指定管理者になる時に、まずは勝浦市民の方々に受け入れてもらいたいという思いがありましたので、こんなふうに気軽に声をかけていただけるととても嬉しいですし、それがまた翌日の仕事のモチベーションにも繋がります。また、先日もおかげさまで大きなイベントが成功し、我々が勝浦市でやろうとしていることがある程度実を結んできているというのを感じると、嬉しいと感じます。

【勝浦市の魅力を教えてください】

●勝浦は美しい海だけでなく。豊かな山もあります。上野・総野地区に車で行く時などは、その山も里山を感じさせる雰囲気、自然が美しく、すごく居心地の良い街だなと思います。何より、人々がとても礼儀正しく優しい方が多いです。閉館の

直前までサークル活動を頑張っていたところもあるんですが、保護者と一緒に子供さんたちが出口に向かっていると、ありがとうございました、という声をかけてくださいます。この何気ない挨拶が普通にできる温かい方々がたくさんいらっしゃると思います。都会ではなかなか味わえない、人と人のコミュニケーションをこちらでは感じることができるので、これが最大の魅力かなと思います。

【皆さんが考える勝浦市の課題を教えてください】

●指定管理者の立場から申し上げますと、やはり勝浦に来るまでの交通の便が課題かと考えます。交通利便性を確保して、キュステで開催される大きなイベントにも県外からもたくさんの方が来ていただいて、最終的には移住してくれたり、あるいは勝浦市は子育てにはすごく良い場所だということで、勝浦を本拠地にしてくれるような家族が増えてくれることを期待しています。

【今後の展望や、何かPRしたいことはありますか】

●10年後を見据えて事業を展開していきたいと考えています。また、イベントを通じて市の関係人口を増やしていきたいで

す。来年度以降も、著名なアーティストを誘致することが決まっておりますので、今後の私どものイベントを楽しみにしていただきたいと思っています。しかし現在のところ、我々が企画しているイベントは音楽系のイベントが多い状況ですので、今後は、文化系のイベントも企画していきたいと考えています。ただ忘れてはならないのは、今まで勝浦市の生涯学習課が進めて、また地元の方々が育ててこられた地元密着のイベントについては、こちらは絶対に継続してまいります。これを継続しつつ、私どもの独自の色を出していければなというところで頑張っていきたいと思っていますので、どうかご期待いただければと思います。



勝浦市芸術文化交流センター
だい すけ
三 浦 大 佐 所 長

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

令和6年12月定例会審議結果

○12月定例会 会期 12月2日から12月11日まで11日間

出席議員の全員が賛成した議案等

議案番号	件 名	付託委員会	結果
議案第60号	専決処分の承認を求めることについて(令和6年度勝浦市一般会計補正予算について)		承認
議案第61号	専決処分の承認を求めることについて(令和6年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算について)		承認
議案第63号	勝浦市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第64号	督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	総務文教	可決
議案第65号	勝浦市立小、中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第66号	勝浦市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第67号	勝浦市水道事業条例を廃止する等の条例の制定について	産業厚生	可決
議案第68号	勝浦市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第70号	令和6年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第71号	令和6年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第72号	令和6年度勝浦市介護保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第74号	動産の買入れについて	総務文教	可決
議案第75号	夷隅郡市広域市町村圏事務組合理約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	総務文教	可決
議案第76号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合理約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	総務文教	可決
議案第77号	南房総広域水道企業団規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	産業厚生	可決
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		可決
発議案第6号	訪問介護の基本報酬をはじめとした介護報酬の引上げを求める意見書について		可決

議会報では、市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。
全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

令和6年12月定例会

議案の賛否(賛否が分かれた議案のみ掲載)

議案 番号	件 名	付託 委員会	審議 結果	1 戸部 薫	2 渡辺 ヒロ子	3 岩瀬 琢弥	4 長田 悟	5 岩瀬 清	6 鈴木 克巳	7 狩野 光一	8 久我 恵子	9 寺尾 重雄	10 戸坂 健一	11 岩瀬 洋男	12 松崎 栄二	13 岩瀬 義信	14 佐藤 啓史	15 末吉 定夫
議案 第62号	勝浦市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案 第69号	令和6年度勝浦市一般会計補正予算	総務文教 及び 産業厚生	可決	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案 第73号	指定管理者の指定について	産業厚生	可決	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	—	○

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席(棄権)、「除」は除斥、「—」は議長を表します。

※議長は、地方自治法の規定により採決に加わりません。

●トピックス その1

議案第73号 指定管理者の指定について

墨名・出水駐車場の指定管理者が決定しました。

事業者 タイムズ24株式会社

代表者 西川 光一

所在地 東京都品川区西五反田二丁目20番4号

予定指定期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで

●トピックス その2

こども未来応援課の設置について

勝浦市では令和7年4月1日から市役所1階にこども未来応援課を設置することになりました。これによって、こども・子育てに関することを一体化して担当していくことになります。こども・子育てについてご相談があるときは、こども未来応援課にて対応します。

●トピックス その3

国あての意見書を全員賛成で可決！

12月議会に、訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定を早急に行うよう国に意見書を提出することを求める請願が提出されました。

付託された産業厚生常任委員会では慎重な審査の結果、同請願を採択しました。これを受け、「訪問介護の基本報酬をはじめとした介護報酬の引き上げを求める意見書」(案)を本会議に提出し、全員賛成で可決いたしました。可決した意見書は、市議会議長名で、内閣総理大臣・厚生労働大臣・財務大臣あて送付いたしました。



各常任委員会等の活動報告

勝浦市議会表彰選考委員会

勝浦市議会表彰受賞者決定

令和6年12月12日に、勝浦市議会表彰選考委員会を開催し、後期分(令和6年8月1日から11月30日)の選考審査をした結果、表彰者が決定しました。
(表彰式:令和7年3月定例会の初日に市役所議場にて挙行予定)

- | | | |
|---------|---|----------|
| 1. 被表彰者 | 個人の部 スポーツ部門② 勝浦小学校6年 | 伊藤 心愛 さん |
| 表彰基準 | 2024全日本ジュニア体操競技選手権大会 女子Bクラス
総合:第4位
ゆか:第2位
段違い平行棒:第6位 | |
| 2. 被表彰者 | 個人の部 芸術① 興津小学校4年 | 酒井 海里 さん |
| 表彰基準 | 千葉県海の子絵画展 優秀賞 | |
| 3. 被表彰者 | 個人の部 芸術① 興津小学校6年 | 岡本 海姫 さん |
| 表彰基準 | 千葉県海の子絵画展 優秀賞 | |

総務文教常任委員会

- ・ 議案第63号 勝浦市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・ 議案第64号 督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
 - ・ 議案第65号 勝浦市立小、中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・ 議案第68号 勝浦市消防団条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・ 議案第69号 令和6年度勝浦市一般会計補正予算(所管事項関係)
 - ・ 議案第74号 動産の買入れについて
 - ・ 議案第75号 夷隅郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について
 - ・ 議案第76号 千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について
- 総務文教常任委員会は12月9日に開催し、以上8件は、全員賛成で、
- ・ 議案第62号 勝浦市行政組織条例の一部を改正する条例の制定については、賛成多数で原案のとおり可決しました。

産業厚生常任委員会

- ・ 議案第66号 勝浦市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・ 議案第67号 勝浦市水道事業条例を廃止する等の条例の制定について
 - ・ 議案第69号 令和6年度勝浦市一般会計補正予算(所管事項関係)
 - ・ 議案第70号 令和6年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算
 - ・ 議案第71号 令和6年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算
 - ・ 議案第72号 令和6年度勝浦市介護保険特別会計補正予算
 - ・ 議案第73号 指定管理の指定について
 - ・ 議案第77号 南房総広域水道企業団規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について
- 産業厚生常任委員会には以上8件が付託され、12月10日に委員会を開催。審査の結果、最終日の本会議において委員長から審査結果を報告し採決を行い、第69号と第73号は賛成多数で、他議案は全員賛成で原案のとおり可決しました。
- また、審査の結果、請願第3号「訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬の再改定を求める請願について」は採択、陳情第1号「市営駐車場有料化条例の白紙撤回」に関する陳情」は不採択、陳情第4号については「勝浦市営駐車場設置管理条例改廃を求める」は不採択、「今後は重要な案件については市民に事前に周知する事を求める」は採択となりました。

広報広聴常任委員会

令和6年12月10日に開催し、付託された陳情第3号「「議会報告、意見交換会の定期実施についての提案」に関する陳情」に関する審査を行いました。その結果、本陳情については、慎重に審査する必要がある、会期中に結論を出すのが困難なため、議長に対して、閉会中の継続審査の申出をいたしました。

議会運営委員会

令和6年12月9日に開催し、付託された陳情第2号「[議会改革の推進]に関する陳情」の審査を行いました。その結果、本陳情については、慎重に審査する必要があると、会期中に結論を出すのが困難なため、議長に対して、閉会中の継続審査の申出をいたしました。

議会運営委員会

行政視察を実施しました！

議会運営委員会では、令和6年10月3日、10月4日の2日間、行政視察を実施しました。

1日目の旭市では、旭市防災資料館にて津波防災の対応をテーマに研修を行い、屋上に通じる津波避難用の外付階段や資料展示室等を見学し、東日本大震災当時の地域及び避難所生活の様子を中心に映像や展示パネルを用いた説明を受けました。

2日目のひたちなか市では、魚食普及の取り組みをテーマに研修を行い、「魚を食べる日(毎月10日)」を明記した独自の条例を制定し、広報用の子供向けの素材を活用する等の活動内容の詳細や今後に向けた取り組みの説明を受けました。

視察した事例は今後、勝浦市の課題解決のための貴重な資料として活用してまいります。



旭市視察の様子



ひたちなか市視察の様子

広報広聴常任委員会

行政視察を実施しました！

広報広聴常任委員会では、令和6年11月7日、東京都あきる野市へ行政視察を実施しました。

あきる野市では、第8回マニフェスト大賞優秀賞を受賞したあきる野市議会だより「ギカイの時間」の編集方針や発刊までの経緯、今後の議会だよりのあり方等について研修を行いました。

あきる野市視察の様子▶



高速自動車道についての要望活動を行いました

高速自動車道の建設促進を目的として設立した全国高速自動車道市議会協議会に勝浦市議会も加入しており、現在、佐藤議長が理事を務めています。

令和6年11月18日に佐藤議長・久我副議長が本県選出の国会議員4名に対し、本年度の上記協議会での決議事項である高速道路の建設促進、安全対策の推進、機能向上と利便性の拡大、料金制度等について要望活動を行いました。



12月5日				12月4日			
戸坂 健一 議員	久我 恵子 議員	岩瀬 清 議員	戸部 薫 議員	鈴木 克巳 議員	狩野 光一 議員	長田 悟 議員	岩瀬 琢弥 議員
① 夷隅地域水道事業統合・広域化後の船舶用水道料金について	① 勝浦市の災害時における子どもの避難計画について	① 勝浦市の農政について ② 勝浦市の教育行政について	① 防災体制のよりいっそうの充実のために ② 生活安全対策の強化で、市民生活のいっそうの安全・安心の確保のために	④ 高齢者の生活支援、買い物困難者対策について ③ 漁業、農業の6次産業化について ② 産み、育て、暮らせるまちづくりについて	② 中学生海外派遣事業について ① 水産業振興の取り組みについて	② 地方創生交付金の活用について ① 将来の勝浦市の姿について	① 水道が布設されていないエリアに対するサポートに関して

12月4日・5日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

市政の目^めが聞きたい^{ききたい}

一般質問



一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。

全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。

また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。(各議員のQRコードを掲載しています。)



岩瀬琢弥議員



水道が布設されていないエリアに対するサポートについて

Q 現在でも水道が布設できていない理由と、過去に布設する計画があったのかどうかお聞きします。

A 起伏が激しいですとか、地形の高低差、地形的な要因ですとか、また圧力の確保等、技術的な要因により布設ができていないところです。

Q ポンプなど設備を自己負担で設置している場合の市からのサポートについてお伺いします。

A 水道未普及地域における飲用井戸に係る設備等の支援につきましては、他の自治体の対応等を調査するとともに研究、検討してまいります。

Q 令和7年度より水道事業が統合されることになりませんが、窓口についてお聞きします。

A 夷隅郡市広域市町村圏事務組合が窓口となります。

また、本市の水道未普及地域の飲用井戸等の水質検査費用への一部補助や簡易専用水道の届出などは、市民課が窓口となっております。実施してまいります。

Q PFAS等に関連して、水質検査を行うことが有効だが、市の水質検査費用の補助についてお伺いします。

A 市では、水道未普及地域において、公衆衛生の向上を図るため、飲料用井戸水の水質検査に、検査料に対する費用の2

分の1を補助しております。この補助では11項目の水質検査と放射能簡易検査等の費用を対象としております。

Q ヒロリ菌について、検査を受けて除菌することを勧めていくことについてお聞きします。

A 定期的な検査を受けることを推奨し、周知を図ってまいります。

Q 水道管がないと消火栓が使えないため、火災発生時に十分な消火活動が行えない可能性について伺います。

A 防火水槽の整備を進め、安定的な消防水利の確保に努めてまいります。



長田 悟議員



将来の勝浦市の姿について

Q 人口減少への対策についてお聞きします。

A 人口減少が止められない現状である中で、できるだけ緩やかな減少に

すべく、雇用機会の確保や子育てしやすい環境整備などを進めることで、若い世代の流出や少子化進行に歯止めをかけるとともに、本市の魅力PRや空き家活用の推進を図るなど、移住施策を進めてまいります。

Q 農業・水産業についてお聞きします。

A 農業については、農業の担い手の確保、農業生産基盤の整備、有害鳥獣被害対策の推進等の施策を実施し、水産業については、担い手の確保

や水産物の高付加価値化等の施策を実施することにより、良好な生産基盤を整備し、意欲ある事業

経営者の下で生産性の高い事業が展開されていくものと考えます。



有害鳥獣被害対策（電気柵設置）

Q 勝浦朝市についてお聞きします。

A 勝浦朝市と連携した観光施策は重要と考えておりますので、その特性を尊重しながら、今後も関係者との意見交換をより密にして、現代に適応した効果的な支援を模索してまいりたいと考えています。

Q 統合・廃校の学校施設等についてお聞きします。

A 幅広い用途に活用されている全国の廃校活用事例も参考にしながら、施設ごとの利活用の具体策を検討し、地域振興を推し進めてまいります。

Q 経常収支比率についてお聞きします。

A 令和5年度の経常収支比率は99・8%です。

令和8年度の目標としては、令和3年度の比率91・9%から下降させるとしており、先々においても、この目標の達成に努めてまいります。

地方創生交付金について

Q 政府が進める地方創生交付金の活用についてお聞きします。

A 農林水産業や観光業の付加価値を高める取組なども含め、地域活性化を図るために活用すべく検討いたします。



狩野光一議員

水産業振興の取り組みについて



Q 6年度の予算審議の中で、水産業関連予算が極端に少ないことを指摘した際に「他産業と比較し著しく整合性を欠いている」との認識を示され、関係者の意見要望を基に支援を行うとの方向性が示された。その後この「著しく整合性を欠いている状態」の是正にどのような取組んでいるか？

A 2つの漁協と意見交換を常に行っている。幾つかの要望もあるが漁協内での意見がまとまっていない部分もあり、今後とも協議を進めながら必要事業を実施していく。

Q 勝浦産水産物の販売拡大にどのような取組をしているか？

A 勝浦ブランド推奨品のシールやのぼり設置を都内スーパー等で展開、県観光公社による勝浦の特産品フェアや、マカジキやキンメをテーマにしたイベント等を複数実施しているが、更なる販路拡大策についても検討していきたい。

Q ふるさと納税の寄付金でわかるように、勝浦の水産加工品は全国にアピールできるポテンシャルを持っている。その強みを活かすためにも水産加工業の復興や振興に市として積極的に関与していくべきと思うがどう考えるか？

A 関係者からの意見を伺うなど機会があれば、水産加工業の振興に向けて今後できることについて

て話し合ってみよう。

中学生海外派遣事業について

Q 6年度の予算審議の中で「経済的理由で行けない生徒の気持ちや行かせてあげられない親の気持ち」への配慮をお願いした。実施の検討はどのようなしてきたか？

A 教職員・学校長を含め内部的に協議した。

Q 個人負担の額は？

A 一人60万9千円。

Q 費用を気にすることなく誰もが公平に参加できる体験学習の方法を模索するべきでは？

A 例えば、国際武道大留学生との交流などの機会を検討していきたい。



市長の政治姿勢



鈴木克己議員

Q 公約実現のためのこれまでの市政運営と、今後、何を主体に行動するか考えか。

A 子ども子育て、防災、災害時孤立集落対策、インフラ関連施設整備など

最重要な事業に取り組み、今後は、子ども子育て少子化対策の推進、防災面の強化。

ごみ処理などは近隣自治体と連携する。

市民が豊かに暮らせるよう全力で取り組む。

産み、育て、暮らせるまちづくりについて

Q 安心して産み、育て、暮らせるまちづくりを目指すとするが、これまでの施策と残す任期での対応は。

A 勝浦こども家庭セ



ンターを設置し、相談支援体制の整備を図り、保育所も含めた主食の無償化、子供医療費助成事業等の拡充、ファミリーサポートセンター事業などを創設した。

今後、子ども、子育て世帯へ必要な支援を着実に提供できる体制を整備し、安心して産み、育て、暮らせるまちづくりを目指す。

漁業、農業の6次産業化について

Q 地場産業の活性化を図り、6次産業化に取り組むとあるが、これまでの施策と、残す任期での対応は。

A 農林水産物の高付加価値化、販路拡大、勝浦ブランド商品開発・PRの強化を施策としている。

勝浦産の千葉ブランド

水産物としてPRを行う一方で地場産業の活性化につなげ、農水産物の高付加価値化と販路拡大を図る。

高齢者生活支援、買物困難者対策は

Q 高齢者支援対策として、買い物などの利便性向上を進めるとあるが、これまでの施策と今後の対応は。

A 買い物などの課題解決のため、移動スーパーの充実を図るための課題に取り組んできた。今後は、買い物困難者の状況調査を行い移動販売ルートの新設、改善に取り組む。





戸部 薫議員

防災体制の充実について

Q 近年、地震や大型化する台風、豪雨や土砂崩れなど大規模自然災害が増加しています。市の総合計画に基づく取り組みによる①成果、②課題、③課題解決の方策について質問します。

A 毎年、避難訓練を実施し、今年度は新たな防災訓練として非常用飲料料配布訓練を行い、ドローンの活用訓練、市の防災士会による防災講話会なども実施しました。又、避難路の整備、被災者支援備蓄品の充実を進めました。情報発信体制では、あらゆる事態に備えた体制強化を進めています。

課題については、防災訓練の充実や住宅の耐震



化等、また、消防団の処遇改善、防災士の育成や活動支援、防災備蓄品の目

標見直しや孤立集落発生も視野に備蓄の分散管理への移行等が必要です。

次に、解決の方策ですが、防災意識の向上に向け訓練参加を粘り強く呼びかけ、地区毎の自主防災体制の強化・充実を進めます。防災備蓄では、分散配備・管理を進めます。情報発信体制では、市防災アプリ・かつうらメイ

生活安全対策の推進について

Q 「電話で詐欺」「闇バ

イト」など県内でも凶悪犯罪が増えています。市の総合計画に基づく生活安全対策について、①取り組みの成果、②課題と課題解決の手立てについて質問します。

A 防犯対策では、防犯灯や防犯カメラの設置と維持管理支援、青色回転灯設置車パトロール、防犯行政無線、かつうらメイト、市広報紙等での注意喚起を行い犯罪抑止、防犯意識の向上に努めています。交通安全対策では、園や学校等に出向いた交通安全教室等を実施してきました。また、課題と解決の手立てでは、防止と抑止に向けた関係機関との連携強化、及び市民に対する啓発活動の強化を進めて参ります。



勝浦市消防団第六分団第一班詰所(松野区)



岩瀬 清議員

勝浦市の農政について

Q 今後、農地の集積・集約化をどの様に推し進めていくのか伺います。

A 今後の農地集積集約化についてであります。が、地域計画の策定に当たり、現状の把握を行うことから始め、地域の皆様を中心に関係機関を交え、将来に向けた話し合いを進めております。

Q 市内各地区における目標地図内に点在する遊休農地はどの様に対処していくのか伺います。

A 目標地図内に点在する遊休農地の対処について、賃借等により農地を

長期間にわたって耕作する者が行う農地の再生作業に要する経費の一部を補助する耕作放棄地再生推進事業補助金を活用す



るほか、現在賃借されていない遊休農地につきまして遠方の方については、今後検討してまいりたいと考えます。

Q 従来からの地主と耕作者との賃借関係と農地中間管理機構利用等、どの様に考えていくのか伺います。

A 地権者と耕作者との賃借関係に影響があるものではなく、計画策定後の賃借権または使用賃借による権利の設定は農地中間管理機構を通じて行うこととなります。

勝浦市の教育行政について

Q 次年度予算について、ここ数年続く物価高騰を鑑み、各学校へどのように配算するのか伺います。

A 次年度につきまして



勝浦中学校

は、物価高騰の中ではありますが、市の財政状況も考慮しつつ、例年と同様に各学校からの要望を踏まえ、適切に予算を算出し、各学校へ予算配分していきたいと考えます。

Q 今年実施した中学生語学研修事業について、この事業の目的及び、事業内容を伺います。

A 海外における実体験を通じて国際的視野を広めるとともに、国際理解を深めることで、勝浦市の次代を担う国際感覚豊かな人材の育成を資することとしています。又、ホームステイをし、現地の家庭生活を経験し、生活習慣や文化の違いに触れました。



久我恵子議員

災害時における子供の避難計画について

Q 子どもが、学校や認定こども園、保育所にいる時間帯に大きな災害が発生した場合、保護者子ども双方の安全が確保されたうえで子どもの引き渡しが行われなければならない。災害時の子どもの引き渡しについての考えをお聞きます。

A 災害発生時に保護者等への連絡及び子どもの引き渡しを円滑に行うため、日頃から保護者との密接な連携に努め、安全確保に関する取り組みの内容を定期的に説明し、連絡体制や引き渡し方法等について確認しておくことが重要である。地域や関係機関との協力体制の構築などに取り組む。



Q 大きな災害で保護者への引き渡しが遅れることも想定される。現在、市内小中学校、認定こども園、保育所の子どもたちは1食分の水と食料を備蓄している。避難の長期化を想定し、食料等の備蓄の拡充が必要であると考え。市のお考えをお聞きます。

A 小中学校は指定避難所であり、認定こども園、保育所でも避難が長期化する可能性も考えられる。非常食と水の備蓄について検討する。また、能登半島地震を踏まえ、備蓄品の集中管理から分散管理への移行と備蓄拡充について関係課と協議検討したい。

Q 避難が長期化した場合の避難所において、乳



児や未就園児等の子どもと保護者には授乳やおむつ替え等で配慮が必要の方がいると考える。現在認定こども園は市の指定避難所となっていない。例えば認定こども園等を小さな子どもと保護者、配慮の必要な方の専用の避難所にするべきと考え。市のお考えをお聞きます。

A 地域防災計画において、避難生活に配慮が必要な就学前乳幼児及びその育児を行う保護者を対象とした「こども福祉避難所」の指定は必要であると考え。今後「こども福祉避難所」の指定、設置について関係各課と協議を行う。



戸坂健一議員

水道事業統合広域化後の船舶用水道料金について

Q 令和7年度から夷隅地域2市2町の水道事業統合・広域化が決定しているが、市がこれまで独自に行なってきた船舶用水道料金の区分について、まずその料金設定の目的と概要を伺う。

A 船舶用水道料金については、本市水道の創設当初である昭和10年から今日まで、水産業振興を目的として規定されてきた料金区分である。単価は1立方メートル当たり税抜き180円であり、この単価に使用水量を乗じ算出する。

Q 令和7年度、夷隅地域水道事業が統合された後、船舶用水道料金の区分はどうなるのか伺う。



A 夷隅地域2市2町での統合に向けた用途区分の協議において、公営企業である水道事業としての経営の観点から、船舶用水道料金の今後の設定は考えていない。

Q 令和7年度以降、水産業振興のために船舶用水道料金に代わる新たな支援策を用意する必要がありと考えるが如何か。

A 水産業振興のための船舶用水道料金に代わる支援策について現在、前向きに検討を進めている。

Q 次年度には水道課も無くなるので迅速な対応が必要となる。具体的な支援策について、現時点での考えはあるか。

A 現時点で詳細をお示しすること出来ないが、両漁業協同組合の大きな



負担となることがないように考慮しつつ、水産業振興という観点から支援を検討している。

Q 市長に伺う。この水道料金区分がなくなれば市の水産業や商工業に多大な影響を与えかねない。令和7年新年度予算に、対応する水産業支援策の予算を必ず計上して頂きたいと考えるが如何か。また、継続的な支援の必要性についても伺う。

A 新年度予算にぜひ予算を組み入れていくという方向で検討している。継続性については、変化する市の経済状況、財政状況を鑑みて3年から5年で見直しと継続を図っていければと考えている。

きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 3年
たかはし つばさ
高橋 翼さん

「感動させるダンスを届けたい。」

私は10年間ヒップホップダンスを習っています。現在、ダンススクール内でレベルの異なる2つのクラスに所属してダンスのスキルアップを図っています。私は、将来このダンスに磨きをかけて日本を代表するようなダンサーになりたいと考えています。そのための努力や研究を続けていきます。人を感動させられるダンサーを目指して精進していきたいと思います。

議会のうごきについて報告します (令和6年11月～令和7年1月)

議会のうごき

11月1日	成田市市制施行70周年記念式典	17日	(富里市との)「海と陸との交流協定」締結式
7日	広報広聴常任委員会行政視察(東京都あきる野市)	19日	勝浦市芸術文化交流センター運営協議会
8日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会(千葉市)	24日	総合開発審議会
15日	全員説明会・全員協議会	26日	広報広聴常任委員会(対談)・歳末特別警戒出動式
17日	東金市市制70周年記念式典		
18日	全国過疎地域連盟総会(東京都)・全国高速自動車道市議会協議会個別要望活動(衆・参議院議員会館)	令和7年	
19日	夷隅郡市負担金審議特別委員会(いすみ市)	1月5日	消防団出初式
27日	議会運営委員会	8日	交通安全祈願祭(遠見岬神社)
29日	いすみ鉄道対策協議会 臨時総会	12日	二十歳を祝う集い
12月2日	本会議 初日	19日	鴨川市合併20周年記念式典
4日	本会議 一般質問	20日	後期高齢者医療広域連合議会運営委員会・全員協議会(千葉市)
5日	本会議 一般質問	23日	千葉県南市議会議長会議員研修会(いすみ市)
6日	本会議 質疑・全員説明会・全員協議会	27日	千葉県市議会議長会研修会(千葉市)
9日	総務文教常任委員会・議会運営委員会		広報広聴常任委員会
10日	産業厚生常任委員会・広報広聴常任委員会	28日	静岡県函南町行政視察受入
12日	本会議 最終日	29・30日	千葉県南市議会議長会正副議長研修(静岡県熱海市)
	表彰選考委員会・広報広聴常任委員会	30日	千葉県後期高齢者医療広域連合定例会(千葉市)
	議会改革検討委員会	31日	全員協議会

編集後記

昨年は、甚大な災害をもたらした能登半島地震にはじまり、夏には猛暑日が続き、季節の境目がはっきりしない中で想定外の豪雨や土砂災害が各地を襲いました。奥能登地域では、いまだに避難所生活を強いられている地区があると報道されています。

勝浦市は、能登半島と同じような地理的条件下にあり、いつ大規模災害に見舞われるか誰にも分かりません。日頃からの備えの大切さを痛感しており、議会だよりが、その一助になることが出来ればと願っております。

広報広聴常任委員 戸部 薫

お問い合わせは、勝浦市広報広聴常任委員会(73-6662)まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコードは
ここだよ!

勝浦カッピー

